

〈協議事項〉

鹿児島県保健医療計画（圏域編）について

1 圏域編について

- 新たな鹿児島県保健医療計画(令和6年度～)策定時に、従前各地域で作成していた地域医療連携計画を県保健医療計画に盛り込み一本化し、二次保健医療圏ごとに、その特性や実情を踏まえた地域医療連携体制を主な内容とする県保健医療計画「圏域編」として追加したもの。

2 医療連携体制に係る医療機関一覧（新興感染症・まん延時における医療）の公表について

- 新興感染症・まん延時の医療機関については、令和6年4月の感染症法の改正により、県と医療機関等（病院・診療所、薬局、訪問看護事業所）の間で「医療措置協定」を締結・公表することが法定化されたことから、その医療機関一覧について、県ホームページにて公表されることとなった。
- 上記機関については、県保健医療計画（圏域編）の医療連携体制に係る医療機関一覧としても位置づけられ、鹿児島保健医療圏では令和6年12月から公表している。

3 進捗管理について

- 県保健医療計画においては、がん、脳卒中、心筋梗塞等の心血管疾患、糖尿病、精神疾患の5疾病について、圏域毎に設定された数値目標に対する現状の把握及び評価を行うとともに、今後の課題等を整理するなど進捗状況を継続的に点検し、計画の効果的かつ着実な推進に努めることとされている。
- 令和6年度の鹿児島保健医療圏における現状等については、別紙のとおり。

鹿兒島県保健医療計画の概要

I 計画策定の趣旨

現行の保健医療計画の期間終了に伴い、県民の保健医療ニーズの多様化や、人口減少や高齢化に伴う医療需要の変化、医療従事者の確保や医師の働き方改革に伴う対応、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により浮き彫りとなった地域医療の様々な課題等を踏まえ、新たな計画を策定

II 計画の位置づけ

- 医療法第30条の4第1項の規定に基づく計画として、本県の保健医療行政の計画的・総合的な運営の基本となるもの
- 本県の保健・医療・福祉に関する個別計画と整合性を取りながら連携・役割分担して推進

基本理念

県民が健康で長生きでき、安心して必要な医療を受けられる鹿兒島《健康寿命の延伸・生活の質（QOL）の向上》

【計画期間】令和6年度～令和11年度（6年間）

III 計画の構成

- 第1章 総論
 - 第1節 計画の策定
 - 第2節 鹿兒島県の概要
 - 第3節 地域診断
- 第2章 保健医療圏
 - 第1節 保健医療圏の役割
 - 第2節 二次保健医療圏の設定
 - 第3節 基準病床数
- 第3章 健康づくり・疾病予防の推進
 - 第1節 健康の増進
 - 第2節 保健対策の推進
 - 第3節 疾病予防対策の推進
 - 第4節 感染症予防計画に基づく、総合的な感染症対策の推進
- 第4章 患者の視点に立った良質な医療の提供体制の整備
 - 第1節 医療提供体制の整備
 - 第2節 安全・安心な医療提供体制の整備
- 第5章 安全で質の高い医療の確保
 - 第1節 医療従事者の確保及び資質の向上
 - 第2節 医師研修資金の貸与や臨床研修医の確保など、総合的な医師確保対策
 - 第3節 有識職員の支援等による看護職員の確保
 - 第4節 修学資金の貸与や看護師等養成所への財政支援等による看護職員の確保
 - 第5節 事業別の医療連携体制
 - 第6節 その他の医療を提供する体制の確保
- 第6章 地域包括ケア体制の整備充実
 - 第1節 介護サービス等の充実
 - 第2節 在宅医療・人生の最終段階における医療の体制整備
 - 第3節 医療と介護の連携
 - 第4節 高齢者の支援
 - 第5節 障害者・難病患者等の支援
- 第7章 令和7（2025）年に向けた地域での医療提供体制の構築（地域医療構想）
 - 第1節 地域医療提供体制の概要等
 - 第2節 人口推計及び医療提供体制の現状等
 - 第3節 構想区域と病床の必要量（必要病床数）
 - 第4節 地域医療構想の推進
 - 第5節 外来医療計画
- 第8章 健康危機管理体制等の整備
 - 第1節 健康危機管理対策の推進
 - 第2節 安全で衛生的な生活環境の確保
- 第9章 持続可能な医療保険制度の構築
 - 第1節 医療費適正化の推進
 - 第2節 後期高齢者医療制度の円滑な運用
- 第10章 計画の推進方策
 - 第1節 保健医療計画の周知と情報提供
 - 第2節 数値目標の設定
 - 第3節 計画の推進体制と役割
- 第11章 区域網
 - 第1節 二次保健医療圏の概要
 - 第2節 各区域の人口構造の変化の見通し及び医療連携体制

施策の方向性（主なもの）

- 【第3章 健康づくり・疾病予防の推進】
 - 第1節 健康の増進
 - 第2節 保健対策の推進
 - 第3節 疾病予防対策の推進
 - ・感染症予防計画に基づく、総合的な感染症対策の推進
- 【第5章 安全で質の高い医療の確保】
 - 第1節 医師 医療従事者の確保及び資質の向上
 - 1 医師 医師研修資金の貸与や臨床研修医の確保など、総合的な医師確保対策
 - 4 看護職員 支援等による看護職員の確保
 - 第3節 疾病別の医療連携体制
 - 1 がん
 - ・がん予防の推進
 - ・がんの早期発見・早期治療の推進
 - ・がん医療の均てん化の推進

- 2 脳卒中
 - ・発症・重症化予防
 - ・発症後速やかな搬送と専門的診療が可能な体制構築の促進
 - 3 心筋梗塞等の心血管疾患
 - ・発症・重症化予防
 - ・発症後速やかな救命処置の実施と搬送が可能となる体制の促進
 - 4 糖尿病
 - ・発症・重症化予防
 - ・治療及び合併症予防が可能となる体制の推進
 - 5 精神疾患
 - ・多様な精神疾患等に対応できる医療連携体制の構築
 - ・精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築
- 第4節 事業別の医療連携体制
 - 1 救急医療
 - ・地域の実情に応じた救急医療体制の整備
 - ・ドクターヘリ等による緊急搬送体制の充実
- 【第6章 地域包括ケア体制の整備充実】
 - 第2節 在宅医療・人生の最終段階における医療の体制整備
 - 1 在宅医療の体制整備
 - 2 人生の最終段階における医療の体制整備

数値目標（主なもの）

（単位：床）

《基準病床数》			
病床種別	保健医療圏名	基準病床数	既存病床数
療養病床及び一般病床	鹿兒島	7,746	10,578
	南薩	1,128	2,366
	川薩	1,075	1,490
	出水	840	930
	姶良・伊佐	2,093	3,238
	曾於	605	690
	肝属	1,713	1,838
	熊毛	380	417
	奄美	1,099	1,621
	計	16,679	23,168
療養病床	県全域	7,313	9,302
精神病床	県全域	68	68
結核病床	県全域	46	45
感染症病床	県全域		

- ① がん
 - 75歳未満のがんによる年齢調整死亡率（人口10万対）
 - 男性 82.5（R4）⇒80.6（R11）
 - 女性 51.5（R4）⇒47.7（R11）
- ② 脳卒中
 - 75歳未満の脳血管疾患による年齢調整死亡率（人口10万対）
 - 男性32.2（R2）⇒減少（R11）
 - 女性13.6（R2）⇒減少（R11）
- ③ 心筋梗塞等の心血管疾患
 - 75歳未満の心疾患による年齢調整死亡率（人口10万対）
 - 男性46.0（R2）⇒減少（R11）
 - 女性16.8（R2）⇒減少（R11）
- ④ 糖尿病
 - 糖尿病腎症の年間新規透析導入患者数（人口10万対）
 - 14.3（R3）⇒12.2（R15）
- ⑤ 精神疾患
 - 自殺死亡率（人口10万対）
 - 20.3（R4）⇒13.3以下（R10）
- ⑥ 救急医療
 - 救急告示医療機関の数
 - 102施設（R5）⇒現状維持（R11）
- ⑦ 災害医療
 - DMAT数
 - 27チーム（R5）⇒51チーム（R11）
- ⑧ 新興感染症発生・まん延時における医療協定締結医療機関（入院）の確保病床数
 - 流行初期：342床、流行初期以降726床
- ⑨ 離島・へき地医療
 - へき地医療拠点病院の必須4事業実施率 88.9%（R4）⇒100%（R11）
- ⑩ 周産期医療
 - 周産期死亡率（出産千対）
 - 2.5（R4）⇒2.5（R11）
- ⑪ 小児医療・小児救急医療
 - 小児死亡率（15歳未満人口10万対）
 - 22.6（R4）⇒19.2以下（R11）
- ⑫ 在宅医療
 - 訪問看護ステーション利用実人員（高齢者人口千対）
 - 17.3人（R3）⇒24.0人（R11）

更新日：2024年12月27日

鹿児島保健医療圏 圏域編（日置地区・鹿児島郡）

県では、保健医療を取り巻く現状の変化などを踏まえ、平成30年3月に決定し、令和4年度に踏新改訂した鹿児島県保健医療計画を見直し、「県民が健康で長生きでき、安心して医療を受けられる鹿児島」を基本理念とする「第8次鹿児島県保健医療計画」を策定しました。

今回、令和5年度の県保健医療計画の見直しに合わせて「県保健医療計画」に「地域医療連携計画」を一本化し、二次保健医療圏ごとの特性や実情を踏まえ、地域医療連携体制を主な内容とする「圏域編」を策定しました。

鹿児島県保健医療計画については、下記URLから確認することができます。

【県ホームページ】

<https://www.pref.kagoshima.jp/ao01/kenko-fukushi/kenko-iryo/nyokeikaku/hokenninyukeikaku8.html>

5疾病6事業及び在宅医療に関する連携体制図及び医療機能基準

5疾病

[がん（PDF：137KB）](#)

[脳卒中（PDF：156KB）](#)

[心筋梗塞等の心血管疾患（PDF：174KB）](#)

[難病（PDF：148KB）](#)

[精神疾患（PDF：406KB）](#)

6事業

[救急医療（PDF：238KB）](#)

[災害医療（PDF：192KB）](#)

[新型コロナウイルス・まん延防止における医療（PDF：308KB）](#)

[鹿児島・へき地医療（PDF：196KB）](#)

[国産期医療（PDF：275KB）](#)

[小児医療・小児救急医療（PDF：370KB）](#)

在宅医療

[在宅医療（PDF：200KB）](#)

5疾病6事業及び在宅医療に関する医療機関一覧

5疾病

[がん（PDF：64KB）](#)

[脳卒中（PDF：90KB）](#)

[心筋梗塞等の心血管疾患（PDF：64KB）](#)

[難病（PDF：72KB）](#)

[精神疾患（PDF：619KB）](#)

6事業

[救急医療（PDF：97KB）](#)

[災害医療（PDF：66KB）](#)

[新型コロナウイルス・まん延防止における医療](#)

（感染症法に定める医療措置協定について「ページ最下部の「医療措置協定締結医療機関一覧」をご覧ください）

[鹿児島・へき地医療（PDF：50KB）](#)

[国産期医療（PDF：44KB）](#)

[小児医療・小児救急医療（PDF：59KB）](#)

在宅医療

[在宅医療（PDF：69KB）](#)

よくあるご質問

現在よくある質問は作成されていません。

このページに関するお問い合わせ

鹿児島地域振興局保健福祉課地域保健企画課

鹿児島県 法人番号：800020460001
〒890-8377 鹿児島県鹿児島市錦糸町10番1号
代表電話番号：099-286-2111

Copyright © Kagoshima Prefecture, All Rights Reserved.

**「新興感染症・まん延時」における医療連携体制に係る
医療機関等一覧（日置地区・鹿児島郡 抜粋）**

医療措置協定締結医療機関等一覧（病院・診療所）

R7. 2. 28時点

医療機関名	市町村	医療圏	協定の内容				
			第1種	第2種		後方支援	人材派遣
			病床の確保	発熱外来	自宅療養者等への医療の提供		
医療法人昭泉会 馬場病院	日置市	鹿児島		○	○	○	
医療法人健誠会 湯田内科病院	日置市	鹿児島		○	○	○	
医療法人 大石医院	日置市	鹿児島		○	○		
医療法人 しいの内科クリニック	日置市	鹿児島		○	○		
医療法人 佑志会 守屋病院	日置市	鹿児島		○	○	○	
社会医療法人 人天会 鹿児島こども病院	日置市	鹿児島	○	○		○	
医療法人 神護庵 じんごあん整形外科内科クリニック	日置市	鹿児島		○		○	
医療法人めぐみ会 久保内科	日置市	鹿児島		○			
医療法人 清風会 清田耳鼻咽喉科	日置市	鹿児島		○			
医療法人隆盛会 いじゅういん脳神経外科	日置市	鹿児島	○	○		○	
医療法人康生 康生クリニック	日置市	鹿児島		○	○		
医療法人みゆき会 みゆきクリニック	日置市	鹿児島		○			
医療法人誠心会 ひおき診療所	日置市	鹿児島		○	○		
医療法人さくら会 黒岩整形外科内科	日置市	鹿児島		○	○		
医療法人誠心会 前原総合医療病院	日置市	鹿児島		○	○	○	
医療法人 誠心会 湯之元記念クリニック	日置市	鹿児島		○	○		
伊作田診療所	日置市	鹿児島		○	○		
医療法人貴和会 たもつクリニック	日置市	鹿児島		○	○		
医療法人杏林会 丸田病院	いちき串木野市	鹿児島		○	○	○	
医療法人金齊会 ふくもと整形外科・内科クリニック	いちき串木野市	鹿児島		○	○	○	
医療法人芳清会 串木野内科・循環器科	いちき串木野市	鹿児島		○	○	○	
医療法人あさひ会 金子病院	いちき串木野市	鹿児島	○	○	○	○	
医療法人親貴会 えんでん内科クリニック	いちき串木野市	鹿児島		○			
いちき串木野市医師会立脳神経外科センター	いちき串木野市	鹿児島	○				
医療法人實信会 まきのせ泌尿器科	いちき串木野市	鹿児島		○		○	
医療法人 新山内科医院	いちき串木野市	鹿児島		○			
医療法人健仁会 市来内科・ひふ科	いちき串木野市	鹿児島		○	○	○	
医療法人照正会 京町内科・脳神経クリニック	いちき串木野市	鹿児島		○			
医療法人聖愛会春田クリニック	いちき串木野市	鹿児島		○	○		
医療法人慈正会 宮之原循環器内科	いちき串木野市	鹿児島		○			
しもむぎ耳鼻咽喉科	いちき串木野市	鹿児島		○			
医療法人さかえ会 さゆりクリニック	いちき串木野市	鹿児島		○			
医療法人藤井クリニック ふじいクリニック 串木野	いちき串木野市	鹿児島		○			
合計33医療機関			4 か所	32か所	18か所	13か所	

医療措置協定締結医療機関等一覧（薬局）

薬局名	市町村	医療圏	協定の内容
			第2種
			自宅療養者等への医療の提供
みやび薬局	日置市	鹿児島	○
とも調剤薬局	日置市	鹿児島	○
有限会社ケーアイ調剤薬局伊集院店	日置市	鹿児島	○
有限会社ケーアイ調剤薬局清藤店	日置市	鹿児島	○
株式会社れいめいメディカルれいめい調剤薬局伊集院店	日置市	鹿児島	○
こじか調剤薬局	日置市	鹿児島	○
ドラッグイレブン薬局 伊集院店	日置市	鹿児島	○
有限会社BCSメディカル カゴシマ薬局長里店	日置市	鹿児島	○
有限会社オーエヌ・メディスン すみれ薬局	日置市	鹿児島	○
合同会社げんろく 伊集院調剤薬局	日置市	鹿児島	○
阪神調剤薬局 妙円寺店	日置市	鹿児島	○
合同会社げんろく 薬局くすりやげんろく伊集院店	日置市	鹿児島	○
阪神調剤薬局日置店	日置市	鹿児島	○
阪神調剤薬局ひよし店	日置市	鹿児島	○
I&H株式会社阪神調剤薬局ゆのもと駅前店	日置市	鹿児島	○
有限会社 まこと薬局	日置市	鹿児島	○
有限会社エムジーマディカル串木野調剤薬局	いちき串木野市	鹿児島	○
有限会社メディハウス ハロー薬局	いちき串木野市	鹿児島	○
すこやか調剤薬局元町店	いちき串木野市	鹿児島	○
有限会社保険調剤つばさ薬局串木野	いちき串木野市	鹿児島	○
すこやか調剤薬局坂下店	いちき串木野市	鹿児島	○
株式会社 みやびメディカル みやび薬局 市来店	いちき串木野市	鹿児島	○
健美堂薬局 串木野店	いちき串木野市	鹿児島	○
有限会社角田ゆうき薬局市来店	いちき串木野市	鹿児島	○
株式会社とまとステーションとまと薬局串木野店	いちき串木野市	鹿児島	○
阪神調剤薬局いちき串木野店	いちき串木野市	鹿児島	○
合計26薬局			

医療措置協定締結医療機関等一覧（訪問看護事業所）

訪問看護事業所名	市町村	医療圏	協定の内容
			第2種
			自宅療養者等への医療の提供
医療法人みゆき会 ローズ訪問看護ステーション	日置市	鹿児島	○
訪問看護ステーション音いろ	日置市	鹿児島	○
訪問看護ステーションきなり	いちき串木野市	鹿児島	○
医療法人健仁会 訪問看護ステーションほがらか	いちき串木野市	鹿児島	○
合計4訪問看護事業所			

鹿児島圏域(日置地区・鹿児島郡)の現状(5疾病)について

1 がん

鹿児島保健医療圏(鹿児島市除く)			
悪性新生物SMR(標準化死亡比)			
	参考値		計画期間
	R4年度算出値 (H28年～R2年)	R5年度算出値 (H29年～R3年)	R6年度算出値 (H30年～R4年)
男性	95.6	91.1	88.4
女性	92.7	94.1	94.2
市村のがん検診受診率(69歳以下)			
	R4年	R5年	R6年
胃	5.84%	5.34%	
肺	8.52%	8.53%	
大腸	11.24%	10.93%	
乳	20.98%	20.99%	
子宮	13.33%	12.27%	

県			
悪性新生物SMR(標準化死亡比)			
	参考値		計画期間
	R4年度算出値 (H28年～R2年)	R5年度算出値 (H29年～R3年)	R6年度算出値 (H30年～R4年)
男性	96.8	96.7	96.6
女性	94.5	94.6	95.5
市町村のがん検診受診率(69歳以下)			
	R4年度	R5年	R6年
胃	4.15%	3.90%	
肺	7.57%	7.24%	
大腸	7.76%	7.23%	
乳	20.78%	20.98%	
子宮	13.79%	13.58%	

○H30～R4の全がんによる標準化死亡比(国=100)は、男女ともに全国・県と比べて低い。

○がん検診受診率は、県平均と比べ高い状況である。

○管内には、がん診療連携拠点病院および県がん指定病院はなく、隣接する市の医療機関への受診が必要である。

→がんの早期発見や検診受診の普及啓発が進むよう市村や関係機関と連携しながら、取り組みを進めていく。

2 脳卒中

鹿児島保健医療圏(鹿児島市除く)			
高血圧治療薬服用者数(市町村国保)			
	参考値		計画期間
	R4年	R5年	R6年
	2877人 (45.8%)	2663人 (46.3%)	
脳血管疾患SMR(標準化死亡比)			
	R4年度算出値 (H28年～R2年)	R5年度算出値 (H29年～R3年)	R6年度算出値 (H30年～R4年)
男性	98.7	100.6	92.2
女性	91.2	93.3	100.2
医療連携への参加機関数			
	R4年	R5年	R6年
	34機関	35機関	
t-PAによる脳血栓溶解療法実施可能機関数			
	R4年	R5年	R6年
	2機関	2機関	

県			
高血圧治療薬服用者数(市町村国保)			
	参考値		計画期間
	R4年	R5年	R6年
	47,902人 (44.3%)	44,904人 (43.9%)	
脳血管疾患SMR(標準化死亡比)			
	R4年度算出値 (H28年～R2年)	R5年度算出値 (H29年～R3年)	R6年度算出値 (H30年～R4年)
男性	112.0	110.3	108.7
女性	115.1	113.6	114.2
医療連携への参加機関数			
	R4年	R5年	R6年
	496機関		
t-PAによる脳血栓溶解療法実施可能機関数			
	R4年	R5年	R6年
	28機関		

○R4、R5ともに40～50%が高血圧治療薬を服用している。

○H30～R4の脳血管疾患による標準化死亡比(国=100)は、男性は全国より低く、女性は全国と同程度である。

→住民が脳卒中予防に取り組めるよう、関係機関と連携した発症予防、リスクの早期発見、再発予防等の取り組みを推進する。

○脳卒中地域医療連携バスの運用は低調であるが、患者の7割は、関係機関(医療機関同士)で情報提供を行うことで連携している。

→情報提供に係る課題等を整理し、医療機関や介護、福祉施設などの関係機関との連携などの切れ目のない支援に取り組む。

3 心筋梗塞等の心血管疾患

鹿児島保健医療圏(鹿児島市除く)			
脂質異常症治療薬服用者数(市町村国保)			
	参考値		計画期間
	R4年	R5年	R6年
	1847人 (29.4%)	1670人 (29.1%)	
心疾患SMR(標準化死亡比)			
	R4年度算出値 (H28年～R2年)	R5年度算出値 (H29年～R3年)	R6年度算出値 (H30年～R4年)
男性	107.3	104.7	100.2
女性	111.6	106.7	107.8
医療連携への参加機関数			
	R4年	R5年	R6年
	34機関	35機関	
経皮的冠動脈形成術実施可能機関数			
	R4年	R5年	R6年
	0機関	0機関	

県			
脂質異常症治療薬服用者数(市町村国保)			
	参考値		計画期間
	R4年	R5年	R6年
	30,903人 (28.6%)	29,050人 (28.4%)	
心疾患SMR(標準化死亡比)			
	R4年度算出値 (H28年～R2年)	R5年度算出値 (H29年～R3年)	R6年度算出値 (H30年～R4年)
男性	99.1	98.7	96.7
女性	104.9	105.5	104.9
医療連携への参加機関数			
	R4年	R5年	R6年
	509機関		
経皮的冠動脈形成術実施可能機関数			
	R4年	R5年	R6年
	20機関		

○R4、R5ともに29%が脂質異常症治療薬を服用している。

○H30～R4の心疾患による標準化死亡比(国=100)は、男性は全国と同程度、女性は高い傾向。

○急性心筋梗塞を専門的に治療するためには、近隣市の専門機関で治療する必要がある。

→生活習慣の改善や重症化予防に関する知識の普及促進に努める。

4 糖尿病

鹿児島保健医療圏(鹿児島市除く)			
糖尿病治療薬服用者数(市町村国保)			
	参考値		計画期間
	R4年	R5年	R6年
	752人 (12.0%)	748人 (13.0%)	
医療連携への参加機関数			
	R4年	R5年	R6年
	48機関	47機関	
糖尿病性腎症による新規透析導入患者数(市町村国保:被保険者10万対)			
	R4年	R5年	R6年
	50.6		

県			
糖尿病治療薬服用者数(市町村国保)			
	参考値		計画期間
	R4年	R5年	R6年
	12,449人 (11.5%)	11,936人 (11.7%)	
医療連携への参加機関数			
	R4年	R5年	R6年
	590機関		
糖尿病性腎症による新規透析導入患者数(市町村国保:被保険者10万対)			
	R4年	R5年	R6年
	27.1		

○R4、R5ともに12～13%が糖尿病治療薬を服用している。

○R4の糖尿病腎症の人口10万対の年間新規透析導入患者数は圏域で50.6、県で27.1である。

→特定健康診査の受診率向上や、特定保健指導の効果的な取り組みを進めることにより、市村の重症化予防の取り組みを促進する。

→糖尿病と歯周疾患との関連についての普及啓発や、歯周病の早期発見、早期治療のために歯周病検診の普及啓発に努める。

※特定健康診査・特定保健指導に関するデータ(2～4に関連)

鹿児島保健医療圏(鹿児島市除く)			
特定健康診査実施率			
参考値		計画期間	
R 4 年	R 5 年	R 6 年	
54.3%	52.0%		
特定保健指導実施率			
R4年	R5年	R6年	
59.7%	61.2%		

県		
特定健康診査実施率		
参考値		計画期間
R 4 年	R 5 年	R 6 年
43.1%	42.7%	

特定保健指導実施率		
R4年	R5年	R6年
45.0%	45.9%	

○特定健康診査の実施率はR5は52.0%, 特定保健指導の実施率は61.2%で県平均より高い。

→メタボリックシンドロームに着目した特定健康診査・特定保健指導の取り組みが進むよう、従事者に向けた研修会等を通して支援する。

5 精神疾患

鹿児島保健医療圏(鹿児島市除く)			
自殺死亡率(人口10万人対)			
参考値		計画期間	
R 4 年	R 5 年	R 6 年	
16.2	16.3		
地域移行に伴う基盤整備量(利用者数) ^{注1}			
	R 4 年	R 5 年	R 6 年
全数	83人	77人	
65歳以上	17人	12人	
65歳未満	66人	65人	

県			
自殺死亡率(人口10万人対)			
	参考値		計画期間
	R 4 年	R 5 年	R 6 年
	20.3	16.4	
	地域移行に伴う基盤整備量(利用者数)		
	R 4 年	R 5 年	R 6 年
全数	1,461人		
65歳以上	358人		
65歳未満	1,103人		

○圏域における人口10万対の自殺死亡率は、R5で16.3で県平均と同程度である。

→自殺死亡率の低下に向けて、街頭キャンペーン等での自殺予防の普及啓発や、自殺対策連絡会等での自殺対策における現状や課題の共有、関係機関の連携強化に努める。

○R5の圏域の基盤整備量は、R4に対し減少している。

→基盤整備量は、支援を受けられる環境が整っていることを表す指標であるため、増加に向けて、地域移行・地域定着推進会議等を通して、精神保健サービスの充実と利用促進に向けた取り組みを進める必要がある。

注1) 地域移行に伴う基盤整備量(利用者数): 精神障害者の自立生活援助・共同生活援助の支給決定人数(実人数)

脳卒中 地域医療連携体制の進捗状況(令和6年度評価)

保健医療圏名:(鹿児島保健医療圏)

管轄振興局等名:(鹿児島地域振興局)

進行管理・評価指標				前回報告時 (R4実績)	現在値 (R5実績)	県の目標値
概要		項目				参考:県 (達成時期)
地域医療連携に関する指標	予防	(1)特定健康診査 (国保連合会データ)	健康診査実施率(%)	55.7	54.3	60%以上 (H30年度～)
			保健指導実施率(%)	62.2	59.7	60%以上 (H30年度～)
		(2)救急搬送状況	救急要請から医療機関収容までに要した平均時間(分)	評価なし		-
			受入状況 「重症以上」照会回数1回の割合(%)	評価なし		-
脳卒中に関する指標	発症後、専門医療施設までの医療連携	(3)実施可能施設数	t-PA血栓溶解療法	2	2	現状維持 (R5年度)
			(参考)血管内治療	1	1	-
		(4)t-PAによる脳血栓溶解療法の治療状況	治療患者数(人)	10	7	-
			治療実施率(%)★	3.7	3.7	-
		(参考)脳血管内治療の実施状況	治療患者数(人)	13	7	-
			治療実施率(%)★	4.8	3.7	-
		(参考)t-PAと脳血管内治療の両方の実施状況	治療患者数(人)	2	3	-
			治療実施率(%)★	0.7	1.58	-
	連携体制整備	(5)脳卒中医療連携への参加施設状況	参加施設数(施設)	34	35	現状維持 (R11年度)
		(6)脳卒中で退院した患者のうち、何らかの方法で医療情報の提供を行った数	医療情報提供した患者数(人)	142	163	-
			情報提供率(%)☆	30.9	70.0	-
		(7)(6)のうち、脳卒中地域医療連携バスの使用状況	使用患者数(人)	0	0	-
			連携バス使用率(%)	0	0	-
	県計画「脳卒中」目標関連項目	(8)40～74歳の高血圧症有病者数(＊) (国保連合会データ)	出現率(%)	45.3	45.8	平成22年度の出現率の25%減少 (R5年度)
	(参考)	病院退院患者平均在院日数(日)	脳血管疾患	54.5	54.5	-

* 保健指導の実施率は「特定健康診査・特定保健指導の円滑な実施に向けた手引き(H19.7月厚生労働省保険局)」評価指標の定義「動機付け支援修了者＋積極的支援修了者」

* 高血圧症有病者:「収縮期血圧が140mmHg以上又は拡張期血圧が90mmHg以上の者、若しくは血圧を下げる薬の服用者」と定義

* 表中の塗りつぶしは、県保健医療計画(H30.3)の「数値目標」

★分母:脳卒中で入院した患者のうち、脳梗塞で入院した患者数(R4は270人、R5は190人)

☆分母:脳卒中で退院した患者数(R4は460人、R5は233人)

〔参考〕県保健医療計画の目標項目・現状

1 がんに関する目標

県保健医療計画の 目標項目		県	
		現状値	目標値(達成時期)
①75歳未満のがんによる年齢調整死亡率	男性	82.5 (R4年)	80.6以下(R11年度)
	女性	51.5 (R4年)	47.7以下(R11年度)
②がん検診受診率 出典：国民生活基礎調査	胃	40.6% (R4年)	60%以上(R11年度)
	肺	51.4% (R4年)	60%以上(R11年度)
	大腸	44.0% (R4年)	60%以上(R11年度)
	乳	49.8% (R4年)	60%以上(R11年度)
	子宮	47.5% (R4年)	60%以上(R11年度)

(注)がん検診受診率については、国民生活基礎調査の数値とする

2 脳卒中に関する目標

県保健医療計画の 目標項目		県	
		現状値	目標値(達成時期)
①40～74歳の高血圧症有病者数 (予備群を含む)	男性	237,400人(R3年度)	178,000人(R15年度)
	女性	199,200人(R3年度)	149,000人(R15年度)
②75歳未満の脳血管疾患による年齢調整 死亡率(人口10万対)	男性	32.2(R2年度)	減少(R11年度)
	女性	13.6(R2年度)	減少(R11年度)
③医療連携への参加機関数		496機関(R4年度)	現状維持(R11年度)
④t-PAによる脳血栓溶解療法実施可能機関数		28機関(R4年度)	現状維持(R11年度)

(注1)40～74 歳の高血圧症有病者数の現状値は特定健康診査データからの推計値

(注2)75 歳未満の脳血管疾患による年齢調整死亡率は平成 27 年のモデル人口を元に算出

(注3)高血圧症有病者：収縮期血圧 130mmHg 以上，拡張期血圧 85mmHg 以上，服薬中のいずれかに該当

3 心筋梗塞等の心血管疾患に関する目標

県保健医療計画の 目標項目		県	
		現状値	目標値(達成時期)
①脂質(LDLコレステロール)高値者の割合	男性	8.1%(H29年度)	6.1%(R15年度)
	女性	8.7%(H29年度)	6.6%(R15年度)
②75歳未満の心疾患による年齢調整死亡率 (人口10万対)	男性	46.0(R2年度)	減少(R11年度)
	女性	16.8(R2年度)	減少(R11年度)
③医療連携への参加機関数		509機関(R4年度)	現状維持(R11年度)
④経皮的冠動脈形成術実施可能機関数		20機関(R4年度)	現状維持(R11年度)

(注1)脂質(LDL コレステロール)高値者の割合：平成 29 年県民健康・栄養調査を元に算出

(注2)75 歳未満の心疾患による年齢調整死亡率は、平成 27 年のモデル人口を元に算出

4 糖尿病に関する目標

県保健医療計画の 目標項目		県	
		現状値	目標値(達成時期)
①20歳以上で、糖尿病が強く疑われるもの (HbA1c6.5以上)の割合	男性	8.5%(H29年度)	7.9%(R15年度)
	女性	2.9%(H29年度)	2.7%(R15年度)
②医療連携への参加機関数		590機関(R4年度)	現状維持(R11年度)
③糖尿病腎症の年間新規透析導入患者数 (人口10万人対)		14.3(R3年)	12.2(R15年度)

(注1)20歳以上で、糖尿病が強く疑われる者(HbA1c6.5以上)の割合:平成29年度県民健康・栄養調査を元に算出

(注2)糖尿病腎症の新規透析導入患者数:人口は県人口動態調査,令和3年の糖尿病腎症の患者数は日本透析医学会のデータから引用し算出

【参考】特定健康診査・特定保健指導に関する目標(目標項目2~4に関連)

県保健医療計画の 目標項目		県	
		現状値	目標値(達成時期)
①特定健康診査実施率		52.0%(R3年度)	70%以上(R11年度)
②特定保健指導実施率		25.9%(R3年度)	45%以上(R11年度)

5 精神疾患に関する目標

県保健医療計画の 目標項目		県	
		現状値	目標値(達成時期)
①自殺死亡率(人口10万人対)		20.3(R4年)	13.3以下(R10年)
②地域移行に伴う基盤整備量(利用者数)		1,461人(R4年度)	2,025人(R8年度)
③地域移行に伴う基盤整備量(65歳以上利用者数)		358人(R4年度)	362人(R8年度)
④地域移行に伴う基盤整備量(65歳未満利用者数)		1,103人(R4年度)	1,663人(R8年度)